

学科		公務員本科(通信)	
科目		授業時数	単位数
必修科目	社会科学Ⅰ	30	2
	社会科学Ⅱ	30	2
	人文科学Ⅰ	75	5
	人文科学Ⅱ	45	3
	自然科学Ⅰ	60	4
	自然科学Ⅱ	60	4
	数的推理Ⅰ	60	4
	数的推理Ⅱ	60	4
	判断推理Ⅰ	60	4
	判断推理Ⅱ	60	4
	適性試験ⅠⅡ	15	1
	模擬試験演習Ⅰ	30	2
	模擬試験演習Ⅱ	30	2
	範囲指定演習Ⅰ	30	2
	公務員リテラシーⅡ	30	2
	公務員リテラシーⅢ	30	2
	小計	705	47
選択科目	国語	15	1
	数学	15	1
	英語	15	1
	基礎能力	15	1
	ビジネス実務Ⅲ	90	6
	卒業研究Ⅲ	30	2
	法学Ⅰ	—	—
	法学Ⅱ	45	3
	経済学Ⅰ	—	—
	経済学Ⅱ	30	2
	模擬試験演習専門Ⅱ	30	2
	小計	285	19
合計		990	66

科目	社会科学Ⅰ（政治）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「社会科学」の「政治」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「社会科学（第4版）」 立川学園問題集「社会科学」					
授業計画	①② 憲法・基本的人権 ③ 精神的自由権 ④ 経済的自由権 ⑤ 人身の自由 ⑥ 社会権 ⑦ 受益権 ⑧⑨ 国会 ⑩ 内閣 ⑪ 裁判所 ⑫ 地方自治 ⑬⑭ 政治概念・選挙 ⑮ 各国の政治制度 ⑯ 政党と圧力団体 ⑰ 政治思想 ⑱ 国際政治					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40％		計 2 回実施	
	模擬試験		40％			
	授業態度・意欲等		20％			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	社会科学Ⅱ（政治）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「社会科学」の「政治」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「社会科学（第4版）」 立川学園問題集「社会科学」					
授業計画	① 憲法（総論・人権） ② 憲法（統治①） ③ 憲法（統治②） ④ 政治（選挙・各国の政治） ⑤ 政治（思想・国際政治） ⑥ 国家一般過去問演習① ⑦ 国家一般過去問演習② ⑧ 裁判所・東京消防・特別区過去問演習 ⑨ 憲法（地方初級過去問演習） ⑩ 政治（地方初級過去問演習） ⑪ 海上保安・地方初級過去問演習 ⑫ 刑務官過去問演習 ⑬ 警視庁Ⅲ類過去問演習 ⑭ 政治（警察官過去問演習） 憲法（警察官過去問演習）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	合否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	社会科学Ⅰ（経済）講義				
単位	1（単位）				
時間数	30 時間				
担当者	蓮見孝二				
授業形式	講義：○	演習：	実習：		
学習目標	公務員試験「社会科学」の「経済」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。				
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「社会科学（第4版）」 立川学園問題集「社会科学」				
授業計画	①市場経済 ②金融 ③財政政策と租税制度 ④現代の企業 ⑤国民経済と国民所得 ⑥景気循環と経済成長 ⑦国際経済 ⑧戦後の日本経済 ⑨経済学説 ⑩社会保障 ⑪労働 ⑫環境				
評価方法	方法	評価割合		備考	
	確認テスト	40%		計2回実施	
	模擬試験	40%			
	授業態度・意欲等	20%			
成績評価基準	可否	合格			不合格
	評価	A	B	C	D
	評点	100～80	79～70	69～60	59～0

科目	社会科学Ⅱ（経済）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「社会科学」の「経済」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「社会科学（第4版）」 立川学園問題集「社会科学」					
授業計画	① 市場機構 ② 金融 ③ 財政政策と租税制度 ④ 国民所得・景気循環 ⑤ 国際経済 ⑥ 戦後の日本経済 ⑦ 国家一般職 過去問演習 ⑧ 裁判所職員 過去問演習 ⑨ 地方初級 過去問演習（1） ⑩ 地方初級 過去問演習（2） ⑪ 刑務官 過去問演習 ⑫ 海上保安官 過去問演習 ⑬ 警視庁 過去問演習 ⑭ 警察官 過去問演習					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅰ（世界史）講義					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「世界史」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 古代オリエント・ギリシア ② 古代ローマ ③ 中世ヨーロッパ ④ ルネサンス・大航海時代・宗教改革 ⑤ 絶対王政 ⑥ 市民革命と自由主義 ⑦ 帝国主義と第一次世界大戦 ⑧ 世界恐慌と第二次世界大戦 ⑨ 現代の世界 ⑩ 中国史Ⅰ ⑪ 中国史Ⅱ ⑫ イスラム・トルコ・インド史					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅱ（世界史）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「世界史」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 第1回総合問題 ② 第2回総合問題 ③ 第3回総合問題 ④ 第4回総合問題 ⑤ 第5回総合問題 ⑥ 第6回総合問題 ⑦ 第7回総合問題 ⑧ 第8回総合問題 ⑨ 第9回総合問題 ⑩ 第10回総合問題 ⑪ 第11回総合問題 ⑫ 第12回総合問題					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅰ（日本史）講義					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「日本史」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 古代Ⅰ 旧石器時代～飛鳥時代 ② 古代Ⅱ 律令制度～平安時代（初期） ③ 古代Ⅲ 平安時代（中・後期） ④ 中世Ⅰ 鎌倉時代 ⑤ 中世Ⅱ 室町時代 ⑥ 近世Ⅰ 安土桃山時代～江戸時代（幕府成立） ⑦ 近世Ⅱ 江戸時代（初期外交～幕政改革） ⑧ 近世Ⅲ 江戸時代（江戸社会～幕末） ⑨ 近代Ⅰ 明治時代（明治維新・民権運動） ⑩ 近代Ⅱ 明治時代（日清・日露戦争） ⑪ 近代Ⅲ 大正時代 ⑫ 現代Ⅰ 戦前・戦後史					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計2回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅱ（日本史）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「日本史」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 江戸時代① ② 江戸時代② ③ 江戸時代③ ④ 明治時代① ⑤ 明治時代② ⑥ 大正時代・昭和初期 ⑦ 戦後史 ⑧テーマ史 ⑨ 総合演習① ⑩ 総合演習② ⑪ 総合演習③ ⑫ 総合演習④					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅰ（地理）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「地理」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 地理学の基本 ② 世界の地形 ③ 気候、植生、土壌 ④ 世界の農業、林業、水産業 ⑤ 世界の鉱工業 ⑥ 人口、人種、民族 ⑦ 都市、国家 ⑧ アジアの国々 ⑨ アフリカの国々 ⑩ ヨーロッパの国々 ⑪ アングロアメリカ・ラテンアメリカの国々 オセアニアの国々					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅱ（地理）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「地理」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 第1回総合問題 ② 第2回総合問題 ③ 第3回総合問題 ④ 第4回総合問題 ⑤ 第5回総合問題 ⑥ 第6回総合問題 ⑦ 第7回総合問題 ⑧ 第8回総合問題 ⑨ 第9回総合問題 ⑩ 第10回総合問題 ⑪ 第11回総合問題 ⑫ 第12回総合問題					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅰ（生物）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「生物」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園問題集「自然科学」					
授業計画	① 細胞（細胞の構造と細胞小器官） ② 細胞（細胞膜の性質・細胞分裂）・代謝（代謝） ③ 代謝（異化） ④ 代謝（同化） ⑤ 代謝（消化・吸収・肝臓・腎臓） ⑥ 反応と調節（恒常性1：血液） ⑦ 反応と調節（恒常性2：免疫） ⑧ 反応と調節（神経系） ⑨ 反応と調節（自律神経とホルモンによる調節） ⑩ 遺伝・生殖（遺伝子の本体） ⑪ 生物と環境・進化（生物と環境） ⑫ 生物と環境・進化（植物群落と遷移）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計2回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅱ（生物）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「生物」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 生物 細胞・代謝（1） ② 生物 代謝（2） ③ 生物 反応と調節（1） ④ 生物 反応と調節（2） ⑤ 生物 遺伝・生殖・生物と環境・進化 ⑥ 総合問題（1） ⑦ 総合問題（2） ⑧ 総合問題（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅰ（地学）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「地学」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園問題集「自然科学」					
授業計画	① 大気の構造と気象（大気の構造） ② 大気の構造と気象（大気の運動と気象） ③ 大気の構造と気象（日本の気象・基本的な気象現象） ④ 大気の構造と気象（海水の運動） ⑤ 地震・火山・地球の歴史（地震・地球の内部構造） ⑥ 地震・火山・地球の歴史（プレートテクトニクス） ⑦ 地震・火山・地球の歴史（火山活動・岩石の特徴と分類） ⑧ 地震・火山・地球の歴史（地層・地質時代と化石） ⑨ 宇宙（恒星） ⑩ 宇宙（太陽系） ⑪ 宇宙（太陽と月） ⑫ 宇宙（地球）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅱ（地学）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「生物」「地学」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 大気の構造と気象 ② 地震・火山・地球の歴史（1） ③ 地震・火山・地球の歴史（2） ④ 宇宙 ⑤ 総合問題（1） ⑥ 総合問題（2） ⑦ 総合問題（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅰ（化学）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「化学」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園問題集「自然科学」					
授業計画	① 物質の構成粒子（原子の構造・電子殻と電子配置） ② 物質の構成粒子（イオンのなりたち） ③ 物質の構成粒子（化学結合） ④ 物質の構成粒子（原子量・分子量と物質質量） ⑤ 物質の構成粒子（化学反応式と物質質量） ⑥ 物質の変化（酸と塩基） ⑦ 物質の変化（中和反応） ⑧ 物質の変化（酸化還元反応） ⑨ 物質の変化（イオン傾向・電池1） ⑩ 物質の変化（電池2・電気分解） ⑪ 無機物質（非金属の性質） ⑫ 無機物質（金属の性質）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計2回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅱ（化学）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「物理」「化学」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 化学 物質の構成粒子 ② 化学 物質の変化（1） ③ 化学 物質の変化（2） ④ 化学 無機物質（1） ⑤ 化学 無機物質（2） ⑥ 総合問題（1） ⑦ 総合問題（2） ⑧ 総合問題（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅰ（物理）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「物理」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園問題集「自然科学」					
授業計画	① 力（力・滑車） ② 力（ばね・てんびん） ③ 運動（等加速度運動・等速度運動） ④ 運動（重力運動1：自由落下・投げ上げ） ⑤ 運動（重力運動2：水平投射・斜方投射） ⑥ エネルギー（仕事・力学的エネルギー） ⑦ 力と運動（運動量）・エネルギー（熱量） ⑧ 波動（波動・音波） ⑨ 波動（電磁波・光波・レンズ） ⑩ 電気（電流と抵抗） ⑪ 電気（電流と仕事）・電界と磁界 ⑫ 原子物理					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計2回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅱ（物理）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「物理」「化学」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 物理 力・運動 ② 物理 力と運動・エネルギー ③ 物理 波動 ④ 物理 電気・電界と磁界・原子物理 ⑤ 総合問題（1） ⑥ 総合問題（2） ⑦ 総合問題（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	数的推理 I					
単位	4（単位）					
時間数	60 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「数的推理」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルレジュメ「数的推理」 立川学園問題集「判断推理・数的推理」					
授業計画	① 数の性質（素因数分解・倍数・約数） ② 方程式 ③ 比・割合、濃度 ④ 利益・売買、仕事算・ニュートン算 ⑤ 速さ（通過算・流水算） ⑥ 速さ（旅人算・ダイアグラム） ⑦ 場合の数 ⑧ 確率 ⑨ 図形（多角形） ⑩ 図形（円） ⑪ 記数法 ⑫ 数列					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	数的推理Ⅱ					
単位	4（単位）					
時間数	60 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「数的推理」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルレジュメ「数的推理」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 数の性質 ② 記数法・数列 ③ 方程式、比・割合、濃度 ④ 利益・売買、仕事算・ニュートン算 ⑤ 速さ ⑥ 場合の数、確率 ⑦ 図形（多角形・相似） ⑧ 図形（円） ⑨ 図形（立体） ⑩ 総合演習（1） ⑪ 総合演習（2） ⑫ 総合演習（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	判断推理Ⅰ					
単位	4（単位）					
時間数	60 時間					
担当者	岩永 敦					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「判断推理」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルレジュメ「判断推理」 立川学園問題集「判断推理・数的推理」					
授業計画	① 論理 ② 集合・人数 ③ 対応関係 ④ 順序関係 ⑤ うそつき・位置関係 ⑥ 試合と勝敗・手順 ⑦ 軌跡 ⑧ 平面図形・立体図形 ⑨ 正多面体・断面 ⑩ 展開図 ⑪ 道順・位相 ⑫ 暗号・数量推理					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	判断推理Ⅱ					
単位	4（単位）					
時間数	60 時間					
担当者	岩永 敦					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「判断推理」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルレジュメ「判断推理」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 論理・集合・人数 ② 対応関係・順序関係 ③ うそつき・位置関係 ④ 試合と勝敗・手順 ⑤ 軌跡・平面図形・立体図形 ⑥ 正多面体・断面・切断 ⑦ 展開図 ⑧ 道順・位相 ⑨ 暗号・数量推理 ⑩ 総合演習（1） ⑪ 総合演習（2） ⑫ 総合演習（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	適性試験ⅠⅡ					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験科目の一つである適性試験において、合格点を取るための正確性とスピードを身に付ける。					
使用教材	実務教育出版「適性試験ステップ 25[基礎]編」 実務教育出版「適性試験ステップ 25[実践]編」					
授業計画	・ 1 回の検査 30 分(練習時間 10 分、検査 15 分、確認 5 分) ・ ステップ 1 ～ステップ 25 を、基礎編、応用編共に繰り返し行う。					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		60%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		40%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	模擬試験演習 I					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	蓮見 孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	本試験と同様の模擬試験を解くことで、実力を身に付ける。 主に、授業の進度に合わせた模擬試験を実施し、習熟度の確認を行う。					
使用教材	立川学園オリジナル模擬試験「初級ゼロワン[基礎]」 立川学園オリジナル模擬試験「初級ゼロワン[実力]」 過去問模試					
授業計画	① 東京消防庁 過去問模試 ② 初級ゼロワン[基礎①] ③ 海上保安特別 過去問模試 ④ 初級ゼロワン[基礎②] ⑤ 刑務官 過去問模試 ⑥ 初級ゼロワン[実力①] ⑦ 国家一般判定模試 ⑧ 初級ゼロワン[基礎③] ⑨ 海上保安官 過去問模試 ⑩ 初級ゼロワン[基礎④] ⑪ 国家一般職 過去問模試 ⑫ 初級ゼロワン[基礎⑤] ⑬ 初級ゼロワン[基礎⑥] ⑭ 公開模試					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価 基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	模擬試験演習Ⅱ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	蓮見 孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	過去に本試験で出題された模擬試験を解くことで、実力を身に付ける。 主に、前年度の本試験問題を解くことで、試験毎の傾向を知る。					
使用教材	立川学園オリジナル模擬試験「初級ゼロワン[基礎]」 立川学園オリジナル模擬試験「初級ゼロワン[実力]」 過去問模試					
授業計画	① 初級ゼロワン[実力②] ② 初級ゼロワン[基礎⑦] ③ 警視庁 過去問模試 ④ 初級ゼロワン[実力③] ⑤ 初級ゼロワン[実力④] ⑥ 東京消防庁 過去問模試 ⑦ 海上保安特別 過去問模試 ⑧ 裁判所職員 過去問模試 ⑨ 刑務官 過去問模試 ⑩ 海上保安官 過去問模試					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価 基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	範囲指定演習 I					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	習熟度の確認、学力の定着を図るため範囲指定模試を行う。					
使用教材	本校作成の模擬試験					
授業計画	①範囲指定模試第 1 回 ②範囲指定模試第 2 回 ③範囲指定模試第 3 回 ④範囲指定模試第 4 回 ⑤範囲指定模試第 5 回 ⑥範囲指定模試第 6 回 ⑦範囲指定模試第 7 回 ⑧範囲指定模試第 8 回 ⑨範囲指定模試第 9 回 ⑩範囲指定模試第 10 回 ⑪範囲指定模試第 11 回 ⑫範囲指定模試第 12 回					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価 基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	公務員リテラシーⅡ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	山口朱美、蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：		実習：○	
学習目標	公務員試験の 2 次試験で実施される、面接、集団討論、グループワーク、論文などに対応できる能力を身につける。					
使用教材	教員が用意するレジュメ					
授業計画	◆面接（主に個別指導） ・自己分析 ・受験先研究 ・面接の所作(入退室など) ・模擬面接 ◆論文（主に添削指導） ・論文の書き方 ・論文作成 ・添削指導 ◆集団討論、グループワーク ・実践					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	模擬面接		40%			
	論文		20%			
	授業態度・意欲等		40%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	公務員リテラシーⅢ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	山口朱美、蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：		実習：○	
学習目標	公務員試験の 2 次試験で実施される、面接、集団討論、グループワーク、論文などに対応できる能力を身につける。					
使用教材	教員が用意するレジュメ					
授業計画	◆面接（主に個別指導） ・自己分析 ・受験先研究 ・面接の所作(入退室など) ・模擬面接 ◆論文（主に添削指導） ・論文の書き方 ・論文作成 ・添削指導 ◆集団討論、グループワーク ・実践					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	模擬面接		40%			
	論文		20%			
	授業態度・意欲等		40%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	国語					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験、S P I 試験の非言語分野の対策抗議。漢字検定 3 級に合格する程度の国語力を身につける。					
使用教材	教員が用意する演習プリント					
授業計画	① 漢字Ⅰ 漢字の読み ② 漢字Ⅱ 漢字の用法Ⅰ ③ 漢字Ⅲ 漢字の用法Ⅱ ④ 漢字Ⅳ 同音異義・同義異音Ⅰ ⑤ 漢字Ⅴ 同音異義・同義異音Ⅱ ⑥ 熟語Ⅰ 二字熟語 ⑦ 熟語Ⅱ 四字熟語Ⅰ ⑧ 熟語Ⅲ 四字熟語Ⅱ ⑨ 熟語Ⅳ 四字熟語Ⅲ ⑩ 熟語Ⅴ 四字熟語Ⅳ ⑪ 慣用句Ⅰ ⑫ 慣用句Ⅱ ⑬ ことわざⅠ ⑭ ことわざⅡ ⑮ 敬語 ⑯ 文法 ⑰ 表現					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		60%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	数学					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験、自衛官一般曹候補生の試験で問われる、数学の問題を解く知識を身につける。					
使用教材	教員が用意するプリント					
授業計画	① 数と式Ⅰ 平方根 ② 数と式Ⅱ 数と計算・因数分解 ③ 数と式Ⅲ 方程式・不等式 ④ 関数Ⅰ グラフ領域・移動 ⑤ 関数Ⅱ 方程式と関数 ⑥ 三角関数 ⑦ 図形					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		60%			
成績評価基準	合否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	英語					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験における、英語読解、文法、ＳＣＯＡ試験の英語問題を解く力を身につける。					
使用教材	教員が用意するプリント					
授業計画	① 文法Ⅰ 品詞 ② 文法Ⅱ 不定詞・動名詞 ③ 文法Ⅲ 比較・時間・態 ④ 文法Ⅳ 分詞・関係詞・接続詞 ⑤ 文法Ⅴ 仮定法 ⑥ 文法Ⅵ 前置詞・連語 ⑦ 表現・語法Ⅰ ⑧ 表現・語法Ⅱ ⑨ 英文法総合					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40％		計 2 回実施	
	模擬試験		40％			
	授業態度・意欲等		20％			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	基礎能力					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	S C O A 試験に合格する知識、能力を身につける。					
使用教材	教員が用意するプリント、試験問題					
授業計画	①計算演習 全 20 回 ②英語対策 全 20 回 ③国語対策 全 20 回 ④推論対策 全 20 回 ⑤サイコロ 全 20 回 ⑥S C O A 模擬試験 全 8 回					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	ビジネス実務Ⅲ（秘書検定）					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	秘書検定 3 級程度の知識を身につける。					
使用教材	教員が用意するプリント					
授業計画	① 秘書の資質 ② 職務知識 ③ 一般知識 ④ マナー・接遇 ⑤ 技能 ⑥ 基礎演習 ⑦ 実践演習 ⑧ 過去問演習					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%			
	模擬試験		20%			
	授業態度・意欲等		40%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	ビジネス実務Ⅲ（漢字検定）					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験における、英語読解、文法、ＳＣＯＡ試験の英語問題を解く力を身につける。					
使用教材	教員が用意するプリント					
授業計画	① 漢字の読み ② 漢字の部首 ③ 熟語の読解 ④ 対義語・類義語 ⑤ 四字熟語 ⑥ 送り仮名 ⑦ 同音異義語 ⑧ 書き取り ⑨ 実践演習 ⑩ 過去問演習					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40％			
	模擬試験		40％			
	授業態度・意欲等		20％			
成績評価基準	合否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	ビジネス実務Ⅲ（簿記検定）					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	大川内崇					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	日商簿記 3 級に合格する程度の知識を身に付ける。					
使用教材	教員が用意するプリント					
授業計画	① 簿記の基本 ② 期中取引に使う勘定科目（1） ③ 期中取引に使う勘定科目（2） ④ 期中取引に使う勘定科目（3） ⑤ 帳簿について ⑥ 伝票について ⑦ 決算で行われる仕訳 ⑧ 決算 ⑨ 模擬試験					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%			
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	卒業研究Ⅲ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：		実習：○	
学習目標	複数の自治体の研究を行い、公務員として相応しい知識を身につける。					
使用教材	講師が用意するレジュメ					
授業計画	1．課題　テーマを定め、各自治体の研究を行いレポートにまとめる。 2．研究方法 ・インターンシップへの参加 ・自治体職員へのインタビュー ・各種セミナーへの参加 ・H P ・その他文献 3．研究報告 研究結果をレポートにまとめ提出					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	レポート		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	法学Ⅱ（憲法）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「憲法」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「憲法（第4版）」 立川学園問題集「憲法」					
授業計画	① 平等権② 精神的自由権 ③ 経済的自由権④ 国会 ⑤ 内閣⑥ 裁判所 ⑦ 地方・財政⑧ 総合問題 ⑨ 総合問題⑩ 総合問題 ⑫ 国税専門官対策⑬ 国家一般職対策 ⑭ 国家一般職対策⑮ 地方上級対策（1） ⑯ 地方上級対策（2） ⑰ 地方上級対策（3）⑱ 地方上級対策（4） ⑲ 総合問題⑳ 総合問題					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	法学Ⅱ（行政法）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「行政法」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「行政法（第4版）」 立川学園問題集「行政法」					
授業計画	① 行政法総論・行政行為 ② 行政裁量・立法・指導 ③ 行政契約・計画・指導・調査・義務履行確保の手段・行政罰 ④ 行政手続法・情報公開法 ⑤ 取消訴訟（1） ⑥ 取消訴訟（2） ⑦ 取消訴訟以外の訴訟類型・行政上の不服申立て ⑧ 国家賠償法（1） ⑨ 国家賠償法（2） ⑩ 損失補償・行政組織法 ⑪⑫ 国税専門官対策 ⑬⑭ 国家一般職対策 ⑮⑯ 地方上級対策（1） ⑰⑱ 地方上級対策（2） ⑲⑳ 地方上級対策（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	法学Ⅱ（民法）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「民法」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「民法（第4版）」 立川学園問題集「民法」					
授業計画	① 民法総則（1） ② 民法総則（2） ③ 物権（1） ④ 物権（2） ⑤ 担保物権（1） ⑥ 担保物権（2） ⑦ 債権総論（1） ⑧ 債権総論（2） ⑨ 債権各論（1） ⑩ 債権各論（2） ⑪⑫ 国税専門官対策 ⑬⑭ 国家一般職対策 ⑮⑯ 地方上級対策（1） ⑰⑱ 地方上級対策（2） ⑲⑳ 地方上級対策（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	経済学Ⅱ 演習					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	岩永敦					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「経済原論」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「経済原論（第3版）」 立川学園問題集「経済原論」					
授業計画	① 第1回総合問題 ② 第2回総合問題 ③ 第3回総合問題 ④ 第4回総合問題 ⑤ 第5回総合問題 ⑥ 第6回総合問題 ⑦ 第7回総合問題 ⑧ 第8回総合問題 ⑨ 第9回総合問題 ⑩ 第10回総合問題 ⑪ 第11回総合問題 ⑫ 第12回総合問題					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	模擬試験演習専門Ⅱ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	過去に本試験で出題された模擬試験を解くことで、実力を身に付ける。 主に、前年度の本試験問題を解くことで、試験毎の傾向を知る。					
使用教材	立川学園オリジナル模擬試験「上級ゼロワン」 過去問模擬試験					
授業計画	① 東京消防庁 過去問模試 ② 国家一般職 過去問模試 ③ 裁判所職員 過去問模試 ④ 裁判所職員 過去問模試 ⑤ 国税専門官 過去問模試 ⑥ 国税専門官 過去問模試 ⑦ 国家一般職 過去問模試 ⑧ 国家一般職 過去問模試 ⑨ 上級ゼロワン実力 ⑩ 上級オリジナル模試 ⑪ 公開模試					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価 基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0